

平成 26 年度より「ジェネリック医薬品促進通知書」を送付いたします

薬代の負担軽減につながる「ジェネリック医薬品」の利用促進のため、処方された薬をジェネリック医薬品に切り替えた場合、薬代の負担額の軽減が見込まれる方を対象に、4 月下旬と 10 月中旬の年 2 回、被保険者、被扶養者毎に「ジェネリック医薬品促進通知書」を事業所へ送付いたします。

なお、任意継続被保険者及び任意継続被扶養者の方へは、直接、「ジェネリック医薬品促進通知書」を自宅あてに送付いたします。

「ジェネリック医薬品」に切り替えることで医療費を節約することが可能で、特に高血圧や糖尿病等の長期投与が必要な慢性疾患の方の場合は、大きな節減効果が期待できますのでご検討をお願いいたします。

Q. ジェネリック（後発）医薬品とは？

A. 後発医薬品（ジェネリック医薬品）とは、先発医薬品（新薬）の特許が切れた後に販売される、先発医薬品と同じ有効成分、同じ効能・効果をもつ医薬品のことです。

POINT

ジェネリック医薬品は

- ① 先発医薬品より安価で、経済的です。
- ② 効き目や安全性は、先発医薬品と同等です。
- ③ 欧米では、幅広く使用されています。



(厚生労働省HPより)

通知書のイメージ

今回処方された先発医薬品から、「ジェネリック医薬品」に変更した場合に、どれくらい薬代が安くなるかお知らせします。

ジェネリック医薬品をお使いいただくために（ご案内）

〒351-0001
埼玉県朝霞市本町 1-1

計機 太郎
記号番号(0999-000001)

(1/1) #0000101

あなたが今回処方された先発医薬品を
ジェネリック医薬品に変更すると

2,931 円

あなたの負担額を減らすことができます。

〒102-0083
東京都千代田区麹町 1-8-5
計機健康保険組合
Tel:03-3264-4427

今回処方された先発医薬品から、変更可能な代表的な「ジェネリック医薬品」をお知らせします。

今回処方された先発医薬品					変更可能なジェネリック医薬品		
処方月	薬品名	薬価	数量	支払金額	薬品名	減らせる金額	
平21年 1月	ヒアレイン点眼液0.1% 5mL	514.40	4瓶	618	ヒアロンサン点眼液0.1% 5mL		186
平21年 1月	アドフィードパップ40mg 10cm×14	22.80	90枚	615	ファルケンテープ40mg 10cm×14		195
平21年 1月	グルコバイ錠100mg	49.00	42錠	630	アカルボース錠100mg「タイヨー」		210
平21年 1月	グルコバイ錠100mg	49.00	63錠	945	アカルボース錠100mg「タイヨー」		315
平21年 1月	メパロチン錠5 5mg	65.60	14錠	294	タツプラミン錠5mg		168
平21年 1月	メパロチン錠5 5mg	65.60	21錠	441	タツプラミン錠5mg		252
平21年 2月	グルコバイ錠100mg	49.00	42錠	630	アカルボース錠100mg「タイヨー」		210
平21年 2月	メパロチン錠5 5mg	65.60	14錠	294	タツプラミン錠5mg		168
平21年 2月	フルナーゼ点鼻液50μg 28噴霧用 2.0	973.50	1瓶	291	プロピオン酸フルチカゾン点鼻50マイラン		93
平21年 3月	グルコバイ錠100mg	49.00	42錠	630	アカルボース錠100mg「タイヨー」		210
平21年 3月	グルコバイ錠100mg	49.00	42錠	630	アカルボース錠100mg「タイヨー」		210
平21年 3月	グルコバイ錠100mg	49.00	42錠	630	アカルボース錠100mg「タイヨー」		210
平21年 3月	メパロチン錠5 5mg	65.60	14錠	294	タツプラミン錠5mg		168
平21年 3月	メパロチン錠5 5mg	65.60	14錠	294	タツプラミン錠5mg		168
平21年 3月	メパロチン錠5 5mg	65.60	14錠	294	タツプラミン錠5mg		168
平成21年 1月 ~ 平成21年 3月の合計額				7,530	減らせる合計金額		2,931

※ジェネリック医薬品は複数存在する場合がありますが、「変更可能なジェネリック医薬品例」欄は代表的なものを参考として掲載しております。
※減らすことができる金額は参考値であり薬品の組み合わせによって異なる場合があります。
※その他別紙にて医療費を節約するためのお知らせをご案内しております。ご自身の自己負担金額を減らすとともに健保組合の医療費負担も軽減され、ひいては組合財政の安定化につながります。何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

※支払金額は、負担割合(1割~3割)にもとづいた計算であり、窓口での支払金額と異なる場合があります。

※医師の判断によりジェネリック医薬品への変更ができなかったり、薬局にて別のジェネリック医薬品が処方される場合があります。

今回処方されたジェネリック医薬品				
処方月	薬品名	薬価	数量	支払金額
平21年 1月	ファルブリル錠5 5mg	14.70	14錠	42
平21年 1月	ファルブリル錠5 5mg	14.70	21錠	63
平21年 1月	メチスタ錠250mg	6.10	15錠	30
平21年 1月	メチスタ錠250mg	6.10	15錠	30
平21年 1月	メチスタ錠250mg	6.10	15錠	30
平21年 2月	ファルブリル錠5 5mg	14.70	14錠	42
平21年 3月	ファルブリル錠5 5mg	14.70	14錠	42
平21年 3月	ファルブリル錠5 5mg	14.70	14錠	42
平21年 3月	ファルブリル錠5 5mg	14.70	14錠	42
平21年 3月	メチスタ錠250mg	6.10	15錠	30
平成21年 1月 ~ 平成21年 3月の合計額				393

今回ジェネリック医薬品が
処方されたので、
先発医薬品の場合と比べて

1,971 円

あなたの負担額が
削減されました!!

今回処方された「ジェネリック医薬品」と先発医薬品の場合を比較して、どれくらい薬代が安くなったかお知らせします。

Q. ジェネリック医薬品を処方してもらうには？

A. ジェネリック医薬品（後発医薬品）を希望される場合は、医師・薬剤師にご相談ください。



すべての治療薬に「ジェネリック医薬品」があるわけではありません。また、医師の治療上の方針、病状、体質等により変更できない場合がありますので、医師や薬剤師とよく相談し、自分にあった薬を選びましょう。

お問合せ先 審査課 03-3264-4427(直通)